

# 令和6年度 高分子材料技術研修 《研修科目と講師》

月/日	時間	科 目	講 師	主 な 内 容
9 / 3 (火)	3	高分子材料概論 (講義)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 岡 本 和 明	高分子材料のイメージの把握を目的に、高分子の構造と性質、用途、成形方法と改良方法、メーカーの物性表に書かれていることについて、基本事項を解説する。
	3	高分子の分析・特性 評価 (講義)	名古屋市工業研究所 信頼性評価研究室 小 田 三都郎	高分子分析に利用する機器分析手法一般について概観し、目的に応じてどのような手法を選択するかを解説する。
9 / 10 (火)	3	最新のプラスチック 射出成形技術 (講義)	(株)日本製鋼所 名機製作所 森 高 洋次郎	高付加価値製品製造に向けた多色異材質成形、射出プレス成形などの技術を解説する。
	3	高分子材料の利用技術 (講義)	元(株)豊田中央研究所 佐 藤 紀 夫	高分子材料、プラスチック材料をいかに利用し、実用技術につなげていくかを事例によって解説する。
9 / 17 9 / 24 (火)	6	熱分析 (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 相 羽 誉 礼	プラスチックの示差走査熱量測定(DSC)、熱重量測定(TG)についての解説と実習を行う。
	6	プラスチックの成形 加工、X線CT (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 岡 本 和 明 生産システム研究室 名 倉 あずさ	押出機の解説と、成形機を使ってプラスチックの成形加工の実習・解説を行う。またX線CTを用いて樹脂や電装部品の観察を行う。
10 / 1 10 / 8 (火)	6	ガスクロマトグラ フィー、分子量分布 測定 (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 大 和 直 樹	ガスクロマトグラフィー、熱分解ガスクロマトグラフィーおよび高分子材料の分子量分布測定(GPC)についての解説と実習を行う。
	6	分光スペクトル (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 林 朋 子 樹 林 英 樹	プラスチック材料の分光特性(赤外吸収、紫外可視光吸収、蛍光、ヘイズ)の評価法の解説と実習を行う。
10 / 15 10 / 22 (火)	6	プラスチックの強度 試験 (講義と実習)	名古屋市工業研究所 製品技術研究室 二 村 道 也	強度試験の解説と実習を通し、プラスチックの機械特性に関する理解を深める。
	6	核磁気共鳴スペクトル (講義と実習)	名古屋市工業研究所 環境・有機材料研究室 石 垣 友 三	有機化合物、高分子の同定および構造解析への核磁気共鳴(NMR)の利用法について解説と実習を行う。
10 / 29 (火)	3	金属・無機材料分析 概論 (講義)	(公財)名古屋産業振興公社 大 岡 千 洋	有機材料とは異なる金属・無機材料分析について概観する。
	3	分析ケーススタディー (講義とディスカッション)	(公財)名古屋産業振興公社 大 岡 千 洋	実際に起こりうる事例を基にいかに分析評価を行い、問題解決に導くかをディスカッションし、本研修を総括する。